

施策分析シート（平成27年度）

No1

| | | | | | | | | |
|--------------------|--|----------------|--------------|------------|------------------|-----------------------------|-----------|----------|
| 施策名 | 多様な子育て支援の展開 | 施策No | 03-02 | 部課名 | 子育て支援部保育課 | | | |
| | | | | 課長名 | 上田 内線 3820 | | | |
| 関連部課名 | 子育て支援部子育て支援課 | | | | | | | |
| 行政評価事業体系 | 分野 | Ⅱ | 子育て教育都市 | | | | | |
| | 政策 | 03 | 子育てしやすいまちの形成 | | | | | |
| 目的 | 就学前児童及びその保護者に対する多様な子育て支援策を展開し、児童の健全育成とすべての子育て家庭の福祉増進を図る。 | | | | | | | |
| 指 | 幸福実感指標名 | 指標の推移 | | | 指標に関する質問文 | | | |
| | | 24年度 | 25年度 | 26年度 | | | | |
| | ① | 望む子育てができている実感度 | - | 3.09 | 3.20 | 自分が望む子育てができるような環境があると感じますか？ | | |
| | ② | | | | | | | |
| | ③ | | | | | | | |
| 標 | 施策の成果とする指標名 | 指標の推移 | | | | 指標に関する説明 | | |
| | | 24年度 | 25年度 | 26年度 | 27年度見込み | | 目標値(28年度) | |
| | ① | 保育所待機児数 | 46 | 37 | 8 | 48 | 0 | |
| | ② | 認可保育園児数（実施定員） | 3,795 | 4,070 | 4,504 | 4,594 | 4,704 | 汐入こども園含む |
| | ③ | 一時保育延べ利用者数 | 5,110 | 5,485 | 5,630 | 5,700 | 6,482 | |
| | ④ | | | | | | | |
| ⑤ | | | | | | | | |
| 現状と課題（指標分析） | <p>○保護者の負担軽減とともに幼児教育の振興を図るため、私立幼稚園等に様々な助成を行っている。</p> <p>○区内の私立幼稚園は5園にまで減少し、私立幼稚園に通う園児のうち約6割が区外に通園している。地域の中での子育て支援や災害時の対応等の観点から、新たな幼稚園の需要は高まっている。</p> <p>○保育を必要とする児童の養育環境確保のため、認可保育所の設置や認証保育所の誘致を積極的に行っているが、今後もマンション建設等による保育需要の増加が見込まれる。</p> <p>○在宅育児家庭の保護者の育児疲れ解消や行事参加等のため、就労等を前提としない保育事業を展開している。</p> | | | | | | | |
| 今後の方向性 | <p>《今までの成果及び指標分析を踏まえて》</p> <p>○私立幼稚園等については、質の高い幼児教育を目指し、保護者のニーズに対応した特色ある幼稚園づくりが進められるよう、今後も財政的な支援を行うとともに、新たに私立幼稚園を整備する。</p> <p>○保育園の待機児童解消に向け、大規模マンション開発等による保育需要増を踏まえ、認可保育所、認証保育所、家庭福祉員などを活用した保育施設の整備をさらに進める。</p> <p>○在宅育児家庭を含め、全ての子育て家庭が必要なサービスを選択し利用できるよう、一時保育室やファミリー・サポート・センター事業などの育児サービスを充実させていく。</p> | | | | | | | |

| 施策の分類 | | 分類についての説明・意見等 |
|--------|--------|---|
| 27年度 | 28年度 | |
| 重点的に推進 | 重点的に推進 | 在宅育児家庭、共働き家庭等様々な生活状況の中で生じる子育て支援サービスへの多様な需要に応える施策を展開することは極めて重要である。 |

| 施策を構成する事務事業の分類 | | | | | | |
|---------------------|----------|---------|---------|------------|--------|---|
| 事務事業名 | 事務事業No | 決算額（千円） | | 施策推進のための分類 | | 分類についての説明・意見等 |
| | | 25年度 | 26年度 | 27年度 | 28年度 | |
| 私立幼稚園誘致及び開設準備費 | 09-01-01 | - | 438 | 重点的に推進 | 重点的に推進 | 区内の私立幼稚園需要に対応し、幼児教育環境を整備するため、事業の必要性は高い。 |
| 私立幼稚園等保護者負担軽減補助 | 09-01-13 | 195,060 | 182,088 | 継続 | 継続 | 現状の内容で実施する。 |
| 私立幼稚園等入園料補助 | 09-01-14 | 40,015 | 38,083 | 継続 | 継続 | 現状の内容で実施する。 |
| 私立幼稚園等就園奨励費補助 | 09-01-15 | 98,494 | 147,763 | 推進 | 継続 | 国の制度改正に伴い、補助額の引き上げ等を行う。 |
| 幼稚園類似の幼児施設教育振興事業費補助 | 09-01-16 | 11,357 | 11,369 | 継続 | 継続 | 都の動向を踏まえつつ、現状の内容で実施する。 |
| 私立幼稚園等教育環境整備費補助 | 09-01-17 | 18,666 | 17,722 | 継続 | 継続 | 現状の内容で実施する。 |
| 私立幼稚園等教員研修費等補助 | 09-01-18 | 951 | 981 | 継続 | 継続 | 現状の内容で実施する。 |
| 私立幼稚園等預かり保育補助 | 09-01-19 | 4,130 | 3,350 | 推進 | 継続 | 保護者の就労を支援するため、私立幼稚園等の預かり保育を推進する。 |
| 私立幼稚園等協会補助 | 09-01-20 | 713 | 717 | 継続 | 継続 | 事業内容を精査しつつ、現状の内容で実施する。 |
| 私立幼稚園等施設整備費補助 | 09-01-22 | 0 | 0 | 継続 | 継続 | 需要を適確に把握しつつ、現状の内容で実施する。 |

| | | | | | | |
|-------------------------|----------|-----------|-----------|--------|--------|--------------------------------------|
| 外国人学校保護者補助 | 09-01-23 | 14,175 | 14,273 | 継続 | 継続 | 同種補助金との比較や他区の動向を勘案しながら事業を継続していく。 |
| ファミリー・サポート・センター事業 | 09-01-27 | 9,490 | 9,630 | 推進 | 推進 | 利用会員が増加しているため、協会員員の拡大を図る必要がある。 |
| 私立保育園に対する施設整備助成事業 | 09-03-01 | 694,285 | 891,570 | 重点的に推進 | 重点的に推進 | 待機児童の解消や保育環境の整備を図るため、事業の必要性は高い。 |
| 私立保育園運営費補助 | 09-03-02 | 136,428 | 178,024 | 推進 | 推進 | 区立保育園と同一水準の保育内容を確保する必要がある。 |
| 病児・病後児保育事業費 | 09-03-03 | 13,414 | 15,322 | 重点的に推進 | 重点的に推進 | 保護者の子育てと就労の両立を支援するため、さらに拡充する必要がある。 |
| 区立保育園事務費 | 09-03-04 | 461,043 | 457,027 | 継続 | 継続 | 現状の内容で実施する。 |
| 区立保育園給食運営費 | 09-03-05 | 380,161 | 391,208 | 推進 | 推進 | 食育の推進、アレルギー対応、給食内容の充実を図るため、極めて重要である。 |
| 営繕費(区立保育園改修費) | 09-03-07 | 160,745 | 30,938 | 重点的に推進 | 重点的に推進 | 老朽化が進む園舎の機能の維持向上を図るため、必要性は高い。 |
| 管理費(公設民営保育園) | 09-03-08 | 71,029 | 70,542 | 継続 | 継続 | 現状の内容で実施する。 |
| 運営委託費(公設民営保育園) | 09-03-09 | 1,901,338 | 1,942,094 | 推進 | 推進 | 区立保育園と同一水準の保育内容を確保する必要がある。 |
| 扶助費(私立保育園・他区委託保育分運営費支出) | 09-03-10 | 1,407,964 | 1,865,680 | 継続 | 継続 | 現状の内容で実施する。 |

| | | | | | | |
|-----------------|----------|-----------|-----------|--------|--------|--|
| 事務費（区立・公民・私立） | 09-03-11 | 2,303 | 2,897 | 推進 | 推進 | 小規模保育等新たな保育制度への対応や待機児童解消のため、保育の量のみならず質も合わせて向上を図る必要がある。 |
| 家庭福祉員事業 | 09-03-12 | 157,388 | 141,150 | 推進 | 推進 | 保育需要が増大する中で、増員を図る必要がある。 |
| 認証保育所助成事業費 | 09-03-13 | 492,954 | 465,227 | 重点的に推進 | 重点的に推進 | 保育需要が増大する中で、待機児童の解消や多様な保育サービスの提供のため、必要性は高い。 |
| 緊急一時保育事業費 | 09-03-14 | 4,841 | 3,434 | 継続 | 継続 | 現状の内容で実施する。 |
| 一時保育事業 | 09-03-15 | 40,548 | 42,680 | 重点的に推進 | 重点的に推進 | 在宅育児家庭の負担を軽減し、児童虐待を防止する観点からも極めて重要である。 |
| 私立認定こども園助成事業 | 09-03-18 | 67,960 | 72,871 | 推進 | 休止・完了 | 認定こども園は、新制度への移行のため事業完了。 |
| 就学前教育プログラム検討事業費 | 09-03-19 | 0 | 156 | 休止・完了 | 休止・完了 | 保育の質の向上を図るため、27年度中に就学前教育プログラムの策定を行う。 |
| 家庭的保育事業費 | 09-03-20 | 7,963 | 27,149 | 重点的に推進 | 重点的に推進 | 保育需要が増大する中で、待機児童の解消や多様な保育サービスの提供のため、必要性は高い。 |
| ショートステイ事業 | 09-05-07 | 8,902 | 8,338 | 推進 | 推進 | 児童福祉法において市町村で実施する努力義務が課せられている事業であり、家庭で一時的に養育困難となった児童の養育環境を確保するうえで、区として実施する必要性は極めて高い。 |
| 合計 | | 6,402,317 | 7,032,721 | | | |